

# 生活保護申請書

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_月 \_\_\_\_日

宛先 \_\_\_\_\_ 福祉事務所所長

申請者氏名 \_\_\_\_\_ (印) \_\_\_\_\_ 住所 \_\_\_\_\_

連絡先 \_\_\_\_\_ 要(被)保護者との関係 \_\_\_\_\_

次の通り生活保護法による保護を申請します。

現住所							
世帯員の名前	氏名	続柄	性別	生年月日	年齢	職業	健康状態
保護を受けたい理由							
家族の状況	氏名	続柄	年齢	職業	現住所		

## 収入・無収入申告書

\_\_\_\_\_ 福祉事務所所長様

\_\_\_\_\_ 年 月 日

名前 \_\_\_\_\_ ⑩

住所 \_\_\_\_\_

連絡先 \_\_\_\_\_

**1 収入申告（すべての収入について書いてください）**

(1) 収入の種別（具体的に書いてください。）

(2) 収入の状況

区 分	今月分 (月末までの 予定を含む)	前 3 カ 月 分		
		月分	月分	月分
収入総額 (ア)				
内 訳	働いて得た金額			
	年金・手当等			
	仕送り等その他の収入			
働いた日数				
一日平均働いた時間				
必要 経費 (イ)	交 通 費			
差引き手取収入 (ア) - (イ)				
主な 収入源	住 所			
	名 称			

(3) 仕事の状況

単価 \_\_\_\_\_ 円      一日当たりの平均出来高 \_\_\_\_\_ 円

**2 無収入申告（下の欄に収入のない理由を書いてください。）**

---



---

# 資産申告書

福祉事務所所長

年 月 日

申告者住所

氏 名

連絡先

現在の私の世帯の資産の保有状況は、次の通りである事を申告します。

項 目	保 有 の 有 無	内 容				
		延面積	所有者	所有地	抵当権	
不 動 産						
	(1) 自己の居住用宅地	有・無			有・無	
	(2) その他の宅地	有・無			有・無	
	(3) 田畑・山林・その他	有・無			有・無	
現 金 ・ 預 貯 金 ・ 有 価 証 券 等	現 金	有・無	円			
	預 貯 金	有・無	預金先		口座名義	預貯金額
	有 価 証 券 類	有・無	種 類		額 面	
生 命 保 険 そ の 他 の 保 険	有・無	種 類	契約先	契約者氏名	月額保険料	
そ の 他 の 資 産	有・無	用途	車種	排気量	年式	
	有・無	品 目				
貴 金 属 その他高価なもの						
負 債 (借 金)	有・無	借 入 先		未 済 額		

# 一時金支給申請書

\_\_\_\_\_年 月 日

宛先 \_\_\_\_\_ 福祉事務所所長

アパート転宅のための一時金支給を申請します。  
生活保護第30条1項本文に基づき、審査を行ってください。  
尚、審査結果は必ず文章を手交して下さるようお願いいたします。

申請者 氏名 \_\_\_\_\_ (印)

連絡先 \_\_\_\_\_ 要(被)保護者との関係 \_\_\_\_\_

\* 生活保護法30条

**第一項 生活扶助は、被保護者の居宅において行うものとする。**

ただし、これによることができないとき、これによつては保護の目的を達しがたいとき、  
又は被保護者が希望したときは、被保護者を救護施設、更生施設若しくは  
その他の適当な施設に入所させ、若しくはこれらの施設に入所を委託し、  
又は私人の家庭に養護を委託して行うことができる。

**第二項 前項ただし書の規定は、被保護者の意に反して、**

**入所又は養護を強制することができるものと解釈してはならない。**